

琴似中学校区地域連携協議会 / 琴似中学校

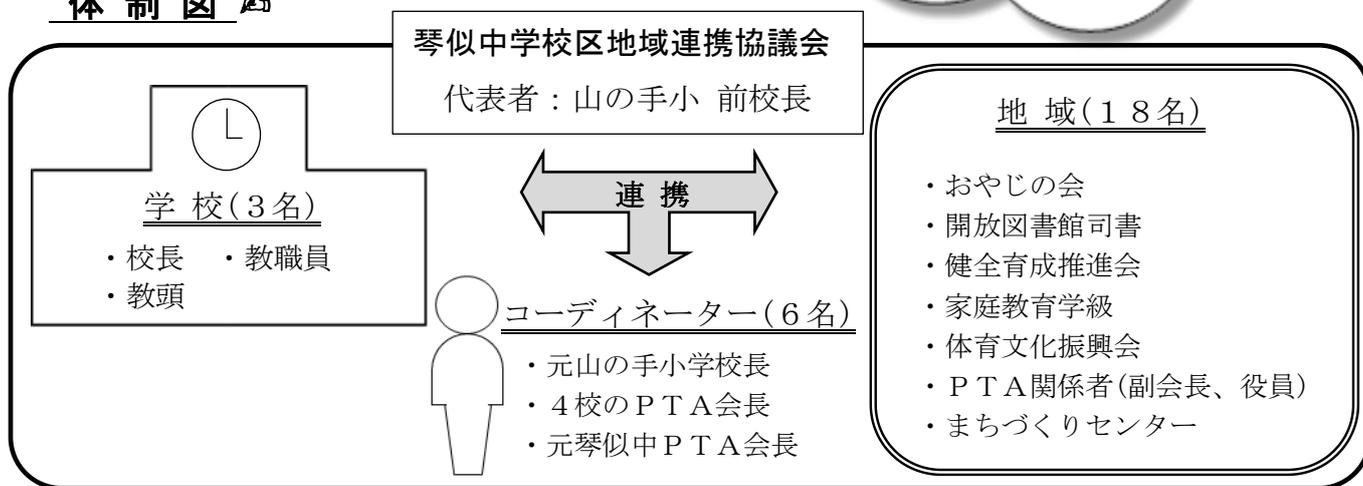
基本情報 (H29)

- 琴似中、琴似小、山の手小、山の手南小が連携
- 27名で構成
- 年10回のプログラムを実施予定
- 運営協議会を年3回開催
 - 5月：ねらい、年間計画、運営協議会構成員、予算等の審議・確認
 - 3月：1年間の事業の統括

Point!

数年前より中学校区4小中学校で「9年間の見守り」を目指して親睦を重ねてきたが、今年度満を持して連携協議会を立ち上げることを決意。関心をもつ各団体に声掛けをして「まずは第一歩を」と発足した。

体制図



地域人材活用タイプ

『グリーンコンサート with 山の手高』

- 山の手高吹奏楽部との連携
- 発表①：琴似中吹奏楽部生徒による演奏
- 幕間：楽器の特徴等に関する紹介と実演
- 発表②：山の手高吹奏楽部生徒による演奏
- 発表③：琴似中・山の手高コラボによる合同演奏
- 演奏会を通して、小中高の交流を深める

《内訳》

コーディネーター謝金(1名分)	5,000円
講師謝金	0円
消耗品費(プログラム用紙、くつ袋、マウスピースなど)	25,000円
合計	30,000円

平成29年(2017年)5月吉日

各位、

琴似中学校区地域連携協議会
会長 北本 義和
札幌市立琴似中学校
校長 黒澤 敏行
吹奏楽部保護者会

琴似中学校区サタデースクール
グリーンコンサートのご案内

新緑の美しい季節を迎え、地域の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校及び本校吹奏楽部の活動に対し、深いご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、今年度は『琴似中学校区サタデースクール』の第1弾として、山の手高吹奏楽部をお招きして、『グリーンコンサート』を下記の通り開催することとなりました。

Ⅰ部では本校吹奏楽部の演奏を、Ⅱ部では山の手高吹奏楽部によるステージ、Ⅲ部では、コラボステージを予定しております。

新一年生を迎え、多くのおみなさまに素晴らしい演奏がお届けできるよう練習に励んでいます。お忙しいところとは存じますが、足をお運びいただきたくご案内申し上げます。

記

日時 6月4日(日) 13:00開場 13:30開演

会場 札幌市立琴似中学校体育館(西区山の手4条2丁目 電話611-1351)

曲目 1.古風なメヌエット、2.ケープランの墓IVリゴードン、with山の手高吹奏楽部
3.Yesterday Once More、4.ブラジル、5.September、
6.オーメンズ・オブ・ラブ ほか

※駐車場がありませんので、お車での来校はご遠慮願います。
※上履きやスリッパなどの用意をお願いします。

～実施日当日までの流れ～

	コーディネーター	協議会メンバー	教職員
2か月前 1か月前	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム企画 ・山の手高校に協力要請 	<ul style="list-style-type: none"> ・山の手高校との連絡調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校間連絡調整 ・会場の確保（日程調整）
3週間前	<ul style="list-style-type: none"> ・関係者連絡調整 ・準備状況の確認調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要物品等の確認 ・ポスターチラシの製作、配布 ・当日運営の打合せ 	<ul style="list-style-type: none"> ・会場設備の確認 ・学校間連絡調整
3日前	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者数の確認 ・準備状況の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者数の把握 ・当日の流れの確認 ・くつ袋等当日準備の打合せ 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内教職員の調整 ・学校間連絡調整
前日～当日	<ul style="list-style-type: none"> ・関係者の連絡調整 ・準備状況の確認 ・運営補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・会場準備、受付 ・関係生徒へのサポート ・打合せ 	<ul style="list-style-type: none"> ・会場準備、運営補助 ・学校間連絡調整
実施後		<ul style="list-style-type: none"> ・運営反省、次年度への引継 ・会計処理 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施報告書の作成と提出

Point!

中・高の生徒が交流する中で生まれる子供達の笑顔、その演奏を聴く小学生の子供達の笑顔のために…が全ての原動力！

運営ボランティアの中心となる部活動保護者会がチラシやポスターを手作りし、配布し、当日の運営をし…と大変な作業を笑顔で引き受けてくれました。

効果

- 子供達にとって、地域とのつながりを感じたり、小学校－中学校－高校とのつながりを感じたりする機会は意外に少なく、「コンサート」という形をとっての中・高の連携及び小・中・高の交流は、それを自然に感じさせてくれるまたとない機会となった。
- 「笑顔」をキーワードに、「9年間の見守り」を目指しているが、運営の中心となっている中学校の保護者会の皆さん、このコンサートに向けて様々な準備をしてくれた両校部活動顧問、そして当日会場に参集して盛り上げてくださった地域・保護者の皆さんがあってこそそのものであることも子供達は理解し、感謝の心をもってくれたことも大きな成果と思われる。

課題

- 将来、小・中・高の音楽教室&合同コンサート etc、無理なく、楽しく、できることから夢を広げていくことが課題である。